

日本農業・農村構造の展開過程

－2015 年農業センサスの総合分析－

目 次

ページ

序 章 2015 年農業センサスの分析視角	橋詰 登	1
1. はじめに		1
2. 「新基本法」制定以降の農業センサス分析からの知見		2
(1) 2000 年農業センサス分析		2
(2) 2005 年農業センサス分析		2
(3) 2010 年農業センサス分析		3
3. 2015 年農業センサスの分析視角		4
4. 本資料の章別構成		5
第 1 章 都府県大規模水田作農家の規模拡大と農業後継者	平林 光幸	9
1. はじめに		9
2. 都府県における大規模水田作農家の動向		9
(1) 近年における大規模水田作農家の動向		9
(2) 地域ブロック別に見る大規模水田作農家の展開状況		11
(3) 大規模水田作農家の稲作付動向とその収入割合の変化		13
(4) 大規模水田作農家における農産物販売金額の変化		15
(5) 小括		16
3. 大規模水田作農家における生産力と販売力		16
(1) 大規模水田作農家における機械装備		16
(2) 大規模水田作農家における農業労働力		17
(3) 大規模水田作農家における出荷先		18
(4) 小括		19
4. 大規模水田作農家における農業後継者の確保状況		20
5. 規模拡大と農業後継者の動向		24
(1) 個票データの接続		24
(2) 大規模水田作農家の階層移動		25
(3) 経営田面積の変化と農業後継者の動向		26
(4) 小括		28
6. おわりに		28

第2章 農業生産等を行う組織経営体の動向	小野 智昭	31
1. はじめに		31
(1) 組織経営体等の定義		31
(2) 生産組織経営体に関する既往研究		32
(3) 本章の課題と方法		33
2. 組織経営体の法人化と大規模層への生産集中		34
(1) 組織経営体数の変化		34
(2) 主位作目別の法人数の変化		35
(3) 集落営農組織の増加と法人化		36
(4) 農業総資源におけるシェアの上昇		38
(5) 大規模層への生産の集中		39
(6) 常雇雇用規模		40
3. 販売組織経営体への移行と動態変化		41
(1) 販売組織経営体への移行		41
(2) 2010-15年の動態変化		43
4. 水田作販売組織経営体の農地集積と法人化		50
(1) 水田借地における販売組織経営体の地域差		50
(2) 集落営農経営体による水田借地進展の地域差		51
(3) 集落営農経営体の内実変化と法人化		52
5. 稲主位販売組織経営体の経営構造		54
(1) 稲主位販売組織経営体における水田作付と複合化		54
(2) 稲主位販売組織経営体における労働力と投下労働量		55
(3) 稲主位販売組織経営体の経営規模		57
6. おわりに		58
第3章 農業経営体における労働力の変化	松久 勉	67
－農家世帯員による労働力の減少と常雇、役員・構成員等の増加－		
1. はじめに		67
2. 販売農家世帯員の労働力の動向		67
(1) 農家世帯員数の動向		67
(2) 農業労働力の動向		71
3. 農業投下労働日数から見た農業労働力の特徴と動向		75
4. 役員・構成員等と常雇の動向		82
(1) 組織経営体等の役員・構成員等の特徴と動向		82
(2) 常雇の特徴と動向		84
5. おわりに		94
第4章 家族農業経営における女性労働力の現状と動向	佐藤 真弓	97
1. はじめに		97

2. 女性人口及び女性労働力の推移と背景	98
(1) 農村地域及び農家世帯における女性人口の推移	98
(2) 販売農家における女性労働力の動向	102
(3) 小括	105
3. 女性の基幹農業労働力を有する農家の特徴	106
(1) 分析対象と方法	106
(2) 65歳未満女性専従者がいる販売農家の特徴	107
(3) 小括	111
4. おわりに	112
補論 家族農業における女性の経営参画の現状	佐藤 真弓 115
1. はじめに	115
2. 女性農業者に対する施策の展開と背景	116
(1) 農家家族における女性の位置付け	116
(2) 家族経営協定の締結促進	116
(3) 農村女性起業に対する支援	117
(4) 次世代人材の育成・強化と「農業女子プロジェクト」	117
3. 農業経営への男女別の参画状況	117
4. 女性基幹労働力が経営に参画している農家の特徴	119
(1) データと分析方法	119
(2) 販売農家との比較	120
(3) 65歳未満女性専従者の属性	122
(4) 小括	123
5. おわりに	124
第5章 農業構造変動の地域性と新たな土地利用の展開	曲木 若葉 127
1. はじめに	127
2. 基本的な農業構造の変化	129
(1) 2000年以降の経営耕地面積の推移と販売農家数	129
(2) 農地貸借の動向と経営耕地面積減少率	130
(3) 土地利用（田）の動向	133
(4) 小括	134
3. 階層別、経営形態別の動向	135
(1) 経営形態別5ha以上層による田の集積動向	135
(2) 5ha以上層の田の集積動向	136
(3) 階層別の田集積状況	137
(4) 小括	140
4. おわりに —考察と結論—	140

第6章 農地所有者の不在村化と農地利用の後退	竹島 久美子	145
1. はじめに		145
2. 2015年農業センサスにおける農地の把握状況		146
(1) 経営耕地面積の推移		146
(2) 経営耕地の利用状況		147
(3) 耕作放棄地の動向		149
3. 農地所有世帯の捕捉状況		150
(1) 農地所有世帯の構成		150
(2) 農地所有世帯の捕捉率の推移		151
(3) 農地所有者の不在村化と耕作放棄地の捕捉		152
4. 耕作放棄地にかかわる統計・調査の種類と把握状況		154
(1) 耕作放棄地にかかわる統計・調査		154
(2) 各種統計・調査での耕作放棄地面積の把握状況		157
5. 農業地域類型別の推移		161
(1) 農業地域類型別面積の推移		161
(2) 農業地域類型別の農地所有世帯数の推移		163
6. おわりに		164
第7章 農業生産関連事業に取り組む経営体の特徴	大橋 めぐみ	167
— 個票データを用いた分析から —		
1. 分析の課題		167
2. 個票データを用いた農業経営体の分析		168
(1) 分析視点		168
(2) 分析方法		170
(3) 生産関連事業を継続して取り組む経営体の特徴と経営内容の変化		171
(4) 取組を中止・開始した経営体の特徴		178
3. 生産関連事業の地域的な特徴		181
(1) 分析課題		181
(2) 旧市町村単位での生産関連事業販売額の分析		181
(3) 農業生産額当たり生産関連事業売上額の分析		184
4. おわりに		186
第8章 農産物直売に取り組む農業経営体の動向と特徴	菊島 良介	189
1. はじめに		189
2. 消費者直販への取組動向		190
(1) 出荷先における消費者直販の位置付け		190
(2) 消費者直販への取組動向		192
3. 個票の接続による分析の枠組み		194
4. 個票の接続による分析結果		195

(1) 新規開始経営体の動向	195
(2) 継続的に取り組む経営体の経営展開	197
(3) 継続的に取り組む要因	201
4. おわりに　－総括と今後の課題－	203
第9章 農業集落の動向と諸活動の分析	福田 竜一 205
－農業集落活動の強靱性・脆弱性・臨界点－	
1. はじめに	205
(1) 本章の課題	205
(2) 2015 年農業センサスにおける農業集落調査の主な特徴	205
(3) 本章の構成	206
2. 農業集落の動向と現況	206
(1) 農業集落数	206
(2) 農業集落の規模と農家率	207
(3) 寄り合いの開催状況	208
(4) 寄り合いの議題	209
(5) 地域資源の保全	210
(6) 活性化のための活動	213
3. 地域資源の保全における「強靱性」と「脆弱性」	218
(1) 農業集落活動の「強靱性」と「脆弱性」	218
(2) 寄り合いと集落の規模との関係性	218
(3) 地域資源の保全活動の「スケールメリット」と「臨界点」	221
4. 活性化のための活動の分析	222
(1) 活性化のための活動と集落の規模	222
(2) 「攻め」の活動と集落の属性との関係性	223
5. おわりに	225
終章 2015 年農業センサスに見る構造変動の特徴と展開方向	橋詰 登 229
1. 集落営農の展開に伴う地域農業構造への影響	231
2. 各章の論点整理	231
(1) 農業担い手の展開に関する分析から	231
(2) 農業労働力に関する分析から	231
(3) 農地利用に関する分析から	232
(4) 農業生産関連事業に関する分析から	233
(5) 農業集落に関する分析から	234
3. 今回農業センサスに見る農業構造変動の特徴と今後の行方	234
4. 残された課題	235